

「mottECO(モッテコ) 普及推進モデル事業」実施します!

区では、昨年度ご好評いただいた「mottECO 普及推進モデル事業」を、今年度も10月(食品ロス削減月間)から12月末まで実施します。

この事業は、飲食店等における食品ロスを削減するため、事業者と区が協力して食べ残し持ち帰りの普及・定着を図る事業です。



「mottECO(モッテコ)」とは?

環境省が提唱する、飲食店で食べきれなかった料理を利用者の自己責任で持ち帰る行為の愛称です。「mottECO」の名前には「もっとエコ」「持って帰ろう」というメッセージが込められています。



モデル事業協力店とは?

区と共に食べ残しの持ち帰りを普及し、定着に向けて取り組んでいただく店舗です。

「食べのこし0(ゼロ)応援店」と「mottECO」のポスター、ステッカーが目印です。



残った料理を持ち帰りたい場合は?

店舗の方から専用容器を受け取り、ご自身で料理を詰めてください。持ち帰る行為は「利用者の自己責任」となりますので、ご自身でしっかり管理しましょう。



専用容器

食品ロスの削減が求められている今「食べ残したものは自分の責任で持って帰り、ごみにしない文化」を、区から広めていきたいと考えています。まずは身近な店舗で「mottECO」をぜひ、実践してみてください。



出典元 日本ホテル(株)

「mottECO FESTA 2024」開催しました!!

区が参加している mottECO 普及コンソーシアム2024(※) 主催の、食品ロス削減を中心に、SDGs、資源循環等、環境にかかわる啓発発信イベントを、7月29日(月)に開催しました。

※外食事業8社、ホテル事業8社、中食事業1社、2つの自治体、2つの大学、合わせて21団体からなる、食品ロス削減推進を目的とした産官学連携アライアンス

区ではブースを出展し、食べきりレシピや食品ロス削減に関する啓発絵本等を配布しました。また、パネルディスカッションや講演会、もったいないメニューの試食コーナーも大盛況でした。

